

報道関係者各位
プレスリリース



2025 年 7 月 30 日

一般社団法人日本分析機器工業会

一般社団法人日本科学機器協会

**出展社 400 社以上、来場者 約 24,000 人を見込む
アジア最大級の科学・分析分野の展示会！
最先端科学・分析システム&ソリューション展「JASIS 2025」見どころのご紹介**

一般社団法人日本分析機器工業会（JAIMA、所在地：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-5-16、会長：足立 正之／株式会社堀場製作所 代表取締役社長）と、一般社団法人日本科学機器協会（JSIA、所在地：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 14-9、会長：長谷川 壽一／英弘精機株式会社 代表取締役社長）は、共同で主催しているアジア最大級の最先端科学・分析システム&ソリューション展「JASIS（ジャシス）2025」を 9 月 3 日（水）～5 日（金）に幕張メッセ国際展示場で開催いたします。

「『五感で感じる』学び場」をコンセプトに開催する今回は、科学・分析分野における DX や AI 活用、近年話題の「PFAS 規制」などをテーマにした展示企画やセミナーを実施します。また、昨年よりスタートした教育プログラム「JASIS School」は好評につき規模を拡大し、新たに「ラボの安全管理・安全対策」についても取り上げ、業界の人材育成と技術革新を支援します。



JASIS 2025
Japan Analytical Scientific Instruments Show

最先端科学・分析システム&
ソリューション展

幕張メッセ 国際展示場
9/3-5
水 金

オンライン企画
<https://www.jasis.jp/>

7/4-10/31
金 金

『測る』が支える未来の社会

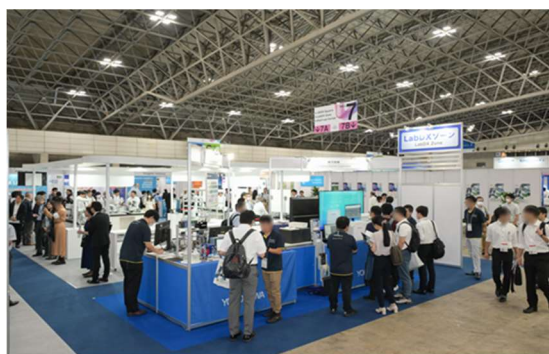
入場無料

つきましては、今回の JASIS 2025 のみどころをご紹介します。

日頃、分析・計測・検査・測定などに携わる皆様には、ぜひ JASIS 2025 へご来場いただきますようお願いいたします。

■JASIS 2025 見どころ（一部抜粋）

<LabDX ゾーン> ～ラボの将来像に向けてさらに進化するソリューション～



2024 年 LabDX ゾーン風景

ロボットや AI、IoT などの最新技術を活用し、実験・分析作業の自動化・効率化を図る「ラボラトリーオートメーション（LabDX）」は、多くの企業や研究機関が注目する分野です。

本ゾーンは、「部分的な自動化／最適化だけでなく、全体最適につながるシステム・アプローチ」をテーマに、社会実装ステージへの転換期を迎えた「LabDX」に取り組む企業が、ラボの将来像に向けて進化する最新のソリューションを展示。実機によるデモンストレーションを通して、具体的かつ先進的な将来像をご覧ください。

◆LabDX ゾーン出展社情報

「横河電機」

フローイメージ顕微鏡 FlowCam は、デジタル撮像とフローサイトメトリーを統合し、微細な粒子の高精度測定・解析を可能にします。一方、多機能電子実験ノート「OpreX Informatics Manager」は、電子化された研究ノートとデータ管理により、リソースの最適化と法規制に準拠したセキュリティを提供します。どちらも科学研究と実験プロセスの効率化を促進する先進的な電子ラボノート(ELN)です。ブースでは、デモンストレーションも実施予定です。



「西川計測」

『ロボティクス×ラボインフォマティクス』によるラボオートメーションをテーマに、前処理自動化システムと LIMS や電子実験ノートなどの LabDX 化を支援するさまざまなソリューションを提案しています。

また、リアルタイム質量分析装置や加熱脱着装置などの分析機器も多数展示します。



◆LabDX セミナー情報

「ロボットアームで小さく始める実験自動化」

日時：9月5日（金）10:30-11:30

会場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール A

講演者：吉川 成輝 氏

（東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所・助教）

汎用ロボットアームを用いて実験機器を操作することで、自由度の高い自動実験システムを比較的安価に構築する研究について紹介します。



東京科学大学
総合研究院 難治疾患
研究所・助教
吉川 成輝 氏

「自動自律実験を支援するソフトウェア NIMO」

日 時：9月5日（金）13:00-14:30

会 場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール B

講演者：田村 亮 氏（国立研究開発法人 物質・材料研究機構
マテリアル基盤研究センター・チームリーダー）



国立研究開発法人
物質・材料研究機構
マテリアル基盤研究セン
ター・チームリーダー
田村 亮 氏

「次に実験すべき実験条件は？」という問いかけに対して、適切な実験条件を提案する AI とロボットにより可能になる自動自律実験。これを支援するオープンソースソフトウェア NIMO の使い方や有効性について事例を交えてディスカッションを行います。

「『直感』をデータが加速する：データ駆動型研究開発とラボオートメーション」

日 時：9月5日（金）15:00-16:00

会 場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール B

講演者：中野 学 氏
（MI-6 株式会社 ラボオートメーション事業部・事業責任者）



MI-6 株式会社 ラボ
オートメーション事業部・
事業責任者
中野 学 氏

MI-6 のラボオートメーションについて事例を交えて紹介します。

＜ライフサイエンスゾーン＞ ～バイオ分野に活用される AI 技術～

「バイオ計測サイエンスと AI」をテーマに、バイオ産業における分析・計測に関するニーズとシーズのマッチングの場として、ライフサイエンス企業や団体が出展します。また、特別講演として AI 研究の世界最先端をいく MILA 研究所から Jacques Corbeil 教授を招聘。AI とマルチオミクス技術の融合について講演を行います。

◆ライフサイエンスゾーン出展社情報

「エピストラ」

データサイエンティストによる研究支援コンサルティングやバイオ DX の実装を支援しています。製薬企業・研究機関との豊富な実績をもとに、既存の実験機器に AI「Epistra Accelerate™」を組み込むことで、新たな付加価値を創出。高性能な計測・ライフサイエンス機器をお持ちのメーカー様におかれましては、当社 AI との連携により、取得データの高精度な活用が可能となります。

「NanoFrontier」

「ナノ粒子が切り拓く未来」をテーマに、環境・エネルギー・医療を横断する最先端ソリューションの全体像を体感いただけます。研究から量産まで一貫したプラットフォームの強み、独自プロセスの可能性を、パネル・ミニトーク・簡易体験展示など多彩な形式でご紹介しています。技術連携や事業共創の余地を探りたい方、ナノ材料の新用途を模索する方、持続可能な社会づくりに貢献したい方へ向けて、幅広い相談機会をご用意しています。

◆ライフサイエンスセミナー情報

9月4日(木)に開催される「AI活用によるバイオ計測サイエンス市場の拡大」では、特別講演としてAI研究の世界最先端をいくMILA研究所からJacques Corbeil教授を招聘。「AIオミックスのリーダーシップ：ライフサイエンスの未来に向けた組織戦略」と題して、AIとマルチオミックス技術の融合が医療診断と予後予測、そして治療市場にもたらす革新的な変化についてご講演いただきます。

AI活用によるバイオ計測サイエンス市場の拡大

日時：9月4日(木) 13:00-16:00

会場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール B



九州大学 生体防御
医学研究所・主幹教授
馬場 健史 氏



ラヴァル大学
分子医学部門 教授
MILA 研究所 学術メンバー
IVADO 科学諮問委員会
Jacques Corbeil 氏



聖マリアンナ医科大学
呼吸器外科・客員教授
西村 俊秀 氏



株式会社 FRONTEO
取締役 / CTO
豊柴 博義 氏

「臨床オミックス解析に向けたリビドーム分析プラットフォームの開発(馬場 健史 氏)」、「【特別講演】AI オミックスのリーダーシップ：ライフサイエンスの未来に向けた組織戦略(Jacques Corbeil 氏)」、「ネットワーク・プロテオゲノミクスとディスカバリー・バイオインフォマティクス(西村 俊秀 氏)」、「『既知から未知を発見するAI』による仮説生成に特化した創薬支援ソリューション(豊柴 博義 氏)」

<JASIS トピックスセミナー> 世界に広がる製品含有化学物質規制／環境規制の最新動向

9月4日(木)に開催される「世界に広がる製品含有化学物質規制／環境規制の最新動向」では、今後の化学物質規制の動向を左右するとも言われる海外規制の最新情報についての講演が行われます。

日時：9月4日(木) 10:30-12:00

会場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール A



経済産業省 大臣官房
産業保安・安全グループ
化学物質管理課
課長補佐
石田 宏美 氏



日本フロロケミカルプロダクト
協議会
(三井・ケマーズ フロロプロ
ダクツ(株))
代表委員・経営企画部
主幹 石川 淳一 氏



在欧日系ビジネス協議会
Policy Manager
三浦 哲三郎 氏

「ストックホルム条約等化学物質に関する国際条約と経済産業省の取組み(仮)(石田 宏美 氏)」、「PFAS 規制化最新動向(石川 淳一 氏)」、「欧州の化学物質規制(RoHS, REACH)および循環経済政策(エコデザイン)の最新動向(三浦 哲三郎 氏)」の3講演が行われ、最新の動向や状況を解説いただきます。

<JASIS School> ～業界の人材育成をテーマに、科学機器・分析分野の教育プログラムを展開～



JASIS School 会場風景

会期初日となる9月3日(水)には、「JASIS School」として教育・人材育成向けのセミナーを多数開催予定です。「自信の持てる溶液調製」や「機器分析における測定値の信頼性」、測定・分析における重要な概念を解説する「測定の不確かさ入門」などがございます。また、同日には、各種科学機器の用途を初心者向けに説明する「科学機器入門セミナー」が開催、2日目となる4日(木)には、ラボ・研究所でのリスク・安全管理や、製品含有化学物質規制に対する社内管理の初歩を解説する講演が予定されています。

JAIMA セミナー①

日時：9月3日(水) 10:30-12:00

会場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール B

「自信の持てる溶液調製－何をどのように溶解するか－」

講演者：上原 伸夫 氏(宇都宮大学 工学部・教授)

「機器分析における測定値の信頼性」

講演者：上本 道久 氏

(明星大学 大学院理工学研究科 教授)



宇都宮大学
工学部・教授
上原 伸夫 氏



明星大学
大学院理工学研究科 教授
上本 道久 氏

JAIMA セミナー②

日時：9月3日(水) 13:00-14:30

会場：幕張メッセ・国際会議場コンベンションホール B

「測定の不確かさ入門」

講演者：城野 克広 氏

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所
工学計測標準研究部門 データサイエンス研究
グループ研究グループ長)



国立研究開発法人
産業技術総合研究所
工学計測標準研究部門
データサイエンス研究グループ
研究グループ長
城野 克広 氏

「ラボにおける“自律的”リスク管理とは」

日時：9月4日(木) 10:30-12:00

会場：幕張メッセ・国際会議場 301 会議室



東京大学 大学院
新領域創成科学研究
科・教授
大島 義人 氏



株式会社ガルトン
CS機器事業部
事業部長
春原 伸次 氏



名古屋大学 安全科
学教育研究センター・
教授
富田 賢吾 氏

「ラボにおける“自律的”リスク管理(大島 義人 氏)」では、実験研究の安全における自律的リスク管理の意味と重要性を化学物質の取扱いを例にわかりやすく解説いただきます。

「ラボにおける有害物質の局所排気と快適性確保の両立に向けて(春原 伸次 氏)」では、REHSE(研究実験施設・環境安全教育研究会)が策定した快適な実験室環境構築のための推奨指針について紹介します。

「『事故』から考えるラボの安全管理(富田 賢吾 氏)」では、教育研究機関である大学において、実際に発生した事故の情報を元に、そこから考えられる対処と予防策を考えます。

【JASIS 2025 開催概要】

名 称 : JASIS 2025

主 催 : 一般社団法人日本分析機器工業会(JAIMA)
一般社団法人日本科学機器協会(JSIA)

後 援 (予 定) : 経済産業省、文部科学省、
公益社団法人日本分析化学会 他

会 期 : 2025 年 9 月 3 日 (水) ~5 日 (金) 3 日間
10 時~17 時

会 場 : 幕張メッセ・国際展示場／国際会議場
〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1

入 場 料 : 無料

来場者数(見込) : 24,000 名

展示規模(見込) : 430 社・団体、1,300 小間

オフィシャルサイト : <https://www.jasis.jp/>

※オフィシャルサイトより事前来場登録が可能です。



「JASIS 2024」開催風景

以上